

# にしわが 福祉だより

No.90 2024.11.15

令和5年度福祉標語【コロナ消え 家族の笑顔 見放題】加藤那奈さん(沢内中2年)

編集・発行：社会福祉法人 西和賀町社会福祉協議会

〒029-5614 西和賀町沢内字太田1-30

TEL 0197-85-3225 FAX 0197-85-3234

E-MAIL info@nishi-shakyo.net

HOMEPAGE <https://nishi-shakyo.net/>

福祉だよりは赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。



じぶんの町を  
良くするしくみ。

## 福祉まつりが開催されました

令和六年度西和賀町福祉まつりが九月二十八日(土)から二十九日(日)の二日間で開催されました。二十八日からの二日間は町内の保育園、保育所、小中高生、老人クラブ等の福祉関係団体の活動内容や作品を展示。二十九日にはステージ発表や模擬店も開催され、二日間で四〇〇名以上の方にお越しいただきました。

まで充実の販売内容となり、来場者のお腹も心も満たしていただきました。また、売り上げを「地域福祉のために」とご寄付くださった団体もごいます。ご支援、ご協力に感謝いたします。

初めての会場となった湯田農業者トレーニングセンターでしたが、湯本地区の皆様には駐車場や資材のご協力をいただきました。また、中高生も含めたくさんの町内ボランティアにも支えていただき、皆で作り上げた大盛況の福祉まつりとなりました。



展示部門の様子

り上げていただきました。会場を大いに盛り上げてくださいました。模擬店では町内各種団体など三十のお店が並びました。豚汁やおにぎり、パン、コーヒーから衣類、日用品



ステージ部門の様子



模擬店部門の様子

# 教育支援資金

教育支援資金は高等学校、大学、専門学校等への就学に際し、授業料など継続的な経費「教育支援費」と入学金等一時的にかかる経費「就学支度費」の2種類の貸付があります。

資金種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援資金	教育支援費 高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 (専門学校含む) 大学 月65,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内	無利子
	就学支度費			

※教育支援資金の貸付を希望される場合は、必要書類などの詳細をご説明しますので社会福祉協議会に、まずはお電話でご相談ください。

問合せ先：西和賀町社会福祉協議会本部

電話 85-3225



## ハウスヘルパー 秋の統一活動

ハウスヘルパー秋の統一活動を実施しました。これは、家屋の簡易な住宅補修を町内建設関係に携わる会員が無償（資材は実費負担）で行うボランティア活動です。高齢者世帯、母子世帯などが対象で、戸車の調整や交換、ちょっとした手摺の取り付けなどに対応。「かゆい所に手が届く」をスローガンに春と秋の年2回活動しています。

また、9月29日(日)開催の「西和賀町福祉まつり」ではハウスヘルパー会員による「包丁研ぎ」を行い、売上6,500円全額を西和賀町社会福祉協議会へご寄付いただきました。

※今後のボランティア支援活動等の財源とさせていただきます。ありがとうございました。



## 赤い羽根共同募金街頭募金

赤い羽根共同募金運動の一環として、十月五日(土)湯夢プラザ前並びに道の駅錦秋湖で街頭募金を実施されました。今年のボランティアは婦人連絡協議会、民生児童委員協議会、そして、西和賀高校生三名も加わりました。皆さんの元気な呼びかけに、たくさんさんの心のもったご寄付をいただきました。

ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



今年も地域歳末たすけあい運動が  
十二月二日からスタートします

目標額 一、一〇〇、〇〇〇円

『歳末たすけあい運動』は、共同募  
金運動の一環として、地域住民やボラ  
ンティア、民生児童委員、社会福祉施  
設、社会福祉協議会等の関係機関・団  
体の協力のもと、福祉ニーズを持つ世  
帯への支援、誰しもが安心して年末の  
時期を過ごすことができるよう、みな  
さんの参加と理解を得て多様な福祉活  
動を展開します。趣旨をご理解いただ  
き、温かいご協力をお願いします。

昨年度は、百九万二千六百円の寄付  
が集まり、生活困窮世帯 二十五世帯  
三十五万円、在宅介護等世帯 五十七  
世帯 二十八万五千円、母子父子世帯  
十四世帯 七万円の配分を行いました。  
また、障がい者施設支援、冬期除雪  
活動支援の事業としてそれぞれ五万円  
配分しました。

令和七年度福祉のまちづくり支援事業  
助成事業募集のご案内

「住み慣れたまちでいつまでも安心して暮  
らしたい」という私たちの願いを叶えるた  
め、自ら課題を解決しようとする力や、関  
心、目的を地域で共有し、共に支え合うし  
くみが必要とされています。岩手県共同募  
金会では、皆様からいただいた募金を「じ  
ぶんの町を良くするしくみ。」として身近な  
地域福祉活動に活用いただくため、次のと  
おり助成事業を募集します。

事業実施期間 令和七年四月一日から  
令和八年三月三十一日まで（令和七年度）

助成団体 地域の福祉向上を目的に活動す  
る県内のボランティア・NPO団体や町内  
会・自治会等任意の住民グループ

助成内容 地域の福祉活動に直接使用する  
備品の購入費用等

助成金額 二十万円以内

申請期限 令和六年十二月十三日（金）

気軽にお問い合わせください。

西和賀町社協本部（電話八五―三三二五）

北上信用金庫様からご寄付

九月十九日（木）北上信用金庫様より寄付金の  
贈呈式が行われました。これは「きたしんこど  
も未来応援定期預金キャンペーン」の趣旨に基  
づき行われたもので、西和賀町の地域の子ども  
支援活動に役立ててほしいとして、十万円のご  
寄付をいただきました。



北上信用金庫  
木村理事長様より

湯田小学校様からご寄贈

十月三十日（水）湯田小学校様よりお米の寄贈  
がありました。このお米は湯田小学校全校児  
童による稲作活動で収穫されたものです。い  
ただいたお米は本会  
デイサービス利用者  
の昼食等で提供さ  
せていただきます。  
ありがとうございます  
ました。



湯田小学校  
八重樫副校長様より

## 災害ボランティアセンター設置運営訓練

岩手県内の市町村社会福祉協議会は、災害発生時の相互連携ネットワークを構築しています。この相互連携をさらに高めようと、各市町村社会福祉協議会では災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しています。

10月28日(月)には基幹社協である北上市社会福祉協議会が訓練を実施し、西和賀町内ボランティア団体から4名、当社協職員3名が参加。センターの基本的な設置・運営訓練の他、今回は事例検討(グループワーク)や実際の状況、場面を想定した疑似体験(ロールプレイ)研修にも取り組みました。

全国各地で自然災害が頻発している中、災害ボランティアセンターの役割は重要性を増しています。また、災害の経験を通して蓄積された知識、経験を生かすため、今後も継続した訓練実施、参加の必要性をあらためて感じました。



災害ボランティアセンター設置の様子

## ひとり暮らし高齢者交流

10月7日(月)は湯田方面、9日(水)は沢内方面2日間に分けて、ひとり暮らし高齢者交流会を開催しました。

両日共に午前中は北上警察署沢内駐在所の藤田所長を招き、詐欺対策や交通安全の啓発講話をしていただきました。藤田所長はギターを携え、音楽と歌を交えながらわかりやすくお話しをし、参加者の皆さんも楽しそうに聞き入っていました。

午後は町の教育委員会生涯学習課による出前講座でモルックを行いました。皆さん真剣にまともを狙って楽しみました。

普段1人で過ごすことが多い皆さんですが、「久しぶりに誰かとご飯を食べた」とか、「皆に会えて楽しかった」と喜んでいただきました。



藤田所長の講話

## ふれあい運動会

9月26日(土)北上市の多目的催事場で第30回北上・西和賀ふれあい運動会が開催されました。ふれあい運動会は北上管内の障がい者施設利用者のスポーツ交流会で、利用者・保護者の交流の場になっています。

各施設の利用者が混合で赤白2チームに分かれ、大玉転がし、玉入れ、綱引きなどに真剣な眼差しで取り組んでいました。



玉入れの様子

## 岩手県老人クラブ大会

老人クラブの活動の発展と高齢者福祉の向上を図ることを目的に、第五十五回岩手県老人クラブ大会が十月四日(金)久慈市文化会館「アンバーホール」で開催されました。

オープニングでは県内唯一のマンドリン部がある久慈中学校マンドリン部による演奏等の披露があり、講演では久慈琥珀株式会社 新田久雄社長による「太古からのメッセージ」と題したお話しがありました。

式典では県内各地の老人クラブにおいて活動に尽力してきた個人や団体に対して、表彰が行われました。今回は当町からの表彰受賞者はありませんでしたが、県内の老人クラブ活動の活発さを実感し、これからの活動への意欲をさらに高めた様子でした。



町老連を代表し参加してきました

## ゆうあい健康芸能まつり

十月十七日(木)北上市老人クラブ連合会が中心となり、ゆうあい健康芸能まつりがさくらホールで開催されました。日頃から修練している唄や踊りを出し合い、楽しいひと時と明日への活力を養うことを目的としています。西和賀町老人クラブ連合会はこの事業に賛同し、毎年友情出演しています。

今回は、この日のために町老連女性部十三名が九月下旬から練習に励み、純烈の「東北であつたまろう」を「西和賀であつたまろう」に変えて踊りを披露しました。



町老連女性部の皆様

## 老連体力測定会

十月二十五日(金)湯田農業者トレーニングセンターで「高齢者の体力測定会」が会員約十七名の参加で開催されました。

文科省制定の新体力テストを健康づくり活動に取り入れたものです。

測定項目は、①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④開眼片足立ち ⑤10m障害物歩行 ⑥六分間歩行

の六項目で行われ、前回測定結果との比較で、参加された皆さんは一喜一憂。笑顔とため息が交錯していました。



2人1組で上体起こし

## 寄付ありがとうございます

北上信用金庫様 一〇〇、〇〇〇円  
 左草 高橋 晃様 一〇〇、〇〇〇円  
 西和賀町ハウスヘルパー様 六、五〇〇円  
 西和賀町民生児童委員協議会様 一三、四〇〇円

皆様からお預かりした貴重な寄附金は、地域福祉推進のための財源として、本会の各種事業の経費等に充てています。ありがとうございます。

第19回

12月8日(日)

## 西和賀町チャリティショー

開場 11:30 開演 12:00 場所 銀河ホール

### プログラム(出演順)

◆湯田こども太鼓 「お楽しみに！」

◆湯田みかぐらこども隊 「みかぐら」

◆深澤愛 「演奏/サックス演奏」

◆西和賀町母子寡婦福祉協会 「踊り/お楽しみに！」

◆スコップ三味線 「麦畑」「大阪ラブソニー」

◆沢内民舞同好会 「踊り/新宿時次郎、真室川音頭」

◆湯本鬼剣舞少年団 「一番庭」「刀狂い」「膳舞」

◆高橋家の音楽会 「歌・演奏/にし」

◆西和賀町老人クラブ連合会 「踊り/西和賀であつたまろう」

◆カトレアの会 「踊り/花笠音頭」

◆やよい会 「踊り/三味線フギ」

◆山の音楽隊(昭和歌謡分隊) 「演奏/赤いグラス他」

◆藤原泉 「歌/Palace」

◆上野々地区協議会 「踊り/いんごの唄」

◆西和賀商工会女性部 「踊り/お楽しみに！」

◆川尻二区オール一座 「演劇/爆笑昔ばなし「やまんぼとこぞう」」



チャリティ協力金 大人 300円 小中高生 100円

※プログラムに変更が生じる場合がございます。ご了承ください。

※会場は駐車スペースが限られていますので、乗り合い又は公共交通機関をご利用ください。

主催 第19回西和賀町チャリティショー実行委員会

共催 西和賀町婦人連絡協議会・西和賀町社会福祉協議会・西和賀町共同募金委員会

後援 西和賀町・西和賀町教育委員会・西和賀町民生児童委員協議会・西和賀商工会

お問い合わせ：0197-85-3225 (西和賀町社会福祉協議会)